

# 資 料

---

- 1 「令和2年度当初予算  
(案)のポイント」(抜粋) 427

## 1 「令和2年度当初予算（案）のポイント」（抜粋）

### 令和2年度 当初予算(案)のポイント(各局の取組)

※次頁以降に記載の「○」は、令和2年度に新たに取り組む事業を含む

※国補正予算に対応し、令和元年度2月補正予算（案）に計上した事業を含む

## 当初予算のポイント(政策局)

熊本地震の被災者生活再建を最優先として、引き続き各世帯に寄り添った支援に努め、再建後のコミュニティ支援等にも力を入れて取り組みます。また、「誰もが憧れる上質な生活都市くまもと」の実現を目指し、復旧・復興の先を見据えた新たなまちづくりを推進します。

### 熊本地震からの着実な復旧・復興と第7次総合計画の推進による「上質な生活都市くまもと」の実現

仮設住宅入居者等くらし再建支援経費 40,630千円

仮設住宅等入居者及び退去者の見守りや生活・健康相談など、一人ひとりの状況に応じた日常生活支援等を行います。



被災者への見守り訪問の様子

住宅再建に係る各種助成経費 459,000千円

住まいの再建を促進するため、被災者の再建方針に応じて、引き続き次のような経済的支援を行います。

- ・ 恒久住宅転居経費助成 153,000千円
- ・ 民間賃貸住宅入居初期経費助成 30,000千円
- ・ 住宅再建利子補給事業 240,000千円
- ・ 高齢者住宅再建利子補給事業 36,000千円



生活・住まい再建に向けた各種相談会の状況

第7次総合計画等推進経費 2,400千円

中間見直しを行った第7次総合計画の推進に向けて、行政への市民参画及び市民へ周知を行います。

シティプロモーション経費 51,000千円

熊本地震からの復興状況等を発信する積極的なシティプロモーションを行い、本市の認知度を上げることで首都圏をはじめ県内外からの誘客を行います。



やさしい日本語講座の様子

外国人受入環境整備事業 17,000千円

外国人総合相談プラザの運営を行うとともに、行政情報の多言語化や、地域日本語教育の総合的な体制づくりを行います。

## 安全で安心して暮らせる強靱なまちづくり



本庁舎のあり方調査検討経費 75,000千円

災害時の重要な防災拠点でもある本庁舎について、今後のあり方に関する検討を深めるために必要な調査を行います。

○水前寺・立田山断層調査経費 30,000千円

熊本地震の際に新たに確認された水前寺断層について、その規模や周期等の大枠を確認するとともに、立田山断層の未確認部分の存在を確認して地域防災計画へ反映するなど減災に努めます。

地域防災力強化促進事業 45,000千円

統合型ハザードマップを全戸配布することにより、市民の防災意識を向上させるとともに、地域防災力の強化につなげていきます。

災害対策本部機能強化事業 64,000千円

CCTV監視システムを更新することにより河川監視の精度を高めて、市民に的確な防災情報を発信して減災に努めます。



白川（熊本市中央区 代継橋付近）

## 人口減少社会や少子高齢化など2040年問題を見据えた取組の加速化と連携中枢都市圏構想の推進

○EBPM推進経費 14,000千円

庁内におけるデータ利活用の環境整備などを行い、政策の立案・評価・検証を行うことで、政策の有効性・戦略性を高めていきます。

○熊本連携中枢都市圏構想推進経費 21,000千円

近隣市町村と広域連携を行うことにより事務処理の広域化・効率化を図り、熊本連携中枢都市圏の活力ある社会経済を維持していきます。



## 当初予算のポイント(総務局)

第7次総合計画に掲げる「効率的で質の高い市政運営の実現」に向け、市民に信頼される職員の育成や開かれた市政運営と行政サービスの向上等を図ります。

### 生産性の高い市役所の実現

市役所改革推進経費 26,000千円

職員の改革意識の醸成に取り組むとともに、職員が能力を最大限に発揮できる働き方改革を進め、市民サービスの更なる向上を図ります。

若手職員を対象とした改革リーダー（キーマン）育成研修の様子



### 人材育成と職員のメンタルヘルス



職員研修での福祉疑似体験

職員研修経費 22,323千円

「熊本市職員成長・育成方針」に基づいた、職員の意識向上や次代を担う職員の育成に取り組めます。

メンタルヘルス対策事業 15,500千円

職員のストレスチェックや心身に関する健康相談を実施します。

### 情報化の推進と利活用



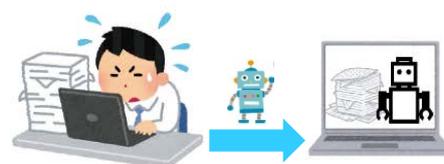
モバイル端末を活用したペーパーレス会議

庁内ネットワーク整備経費 1,595,000千円

庁内ネットワークの安定運用を行うとともに、ICT利活用によるテレワークなど、時間と場所を有効に活用できる柔軟な働き方がしやすい環境を整えます。

ORPA・AI等の利活用に向けた取組 20,500千円

デジタル先端技術を活用した行政サービスの質の向上と効果的・効率的な行政運営の推進を図ります。



# 当初予算のポイント(財政局)

限られた財源と人員を有効に活用し、効果的かつ効率的な行政運営の実現に努めます。

## 持続可能な財政運営

公会計財務諸表作成経費 3,294千円  
 地方公会計財務諸表等の作成及びシステムの稼動維持経費

ふるさと応援寄附金推進事業 50,000千円  
 「ふるさと応援寄附金」の返礼品の募集、配送等に係る業務委託等経費

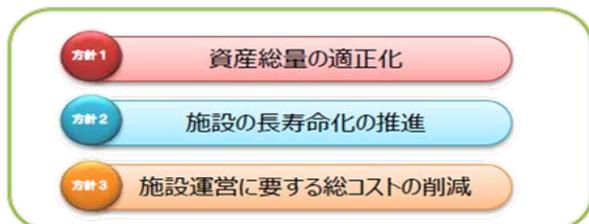
科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産	XXX	流動負債	XXX
固定資産	XXX	固定負債	XXX
有形固定資産	XXX	負債合計	XXX
無形固定資産	XXX	<b>(純資産の部)</b>	
投資その他の資産	XXX	株主資本	XXX
繰延資産		資本剰余	XXX
		利益剰余	XXX
		自己株式	
		評価・換算	
		新株予約権	
		純資産合計	
資産合計	XXX	負債・純資	



## 公有財産の適正な管理及び公共施設等の最適化

○公共施設等総合管理計画改定経費 7,100千円  
 公共施設等総合管理計画改定に係る経費

公共施設マネジメント推進経費 25,313千円  
 公共施設マネジメント支援システムの構築及び熊本市公民連携プラットフォームの運営に係る経費



公共施設等総合管理計画基本方針



熊本市公民連携プラットフォーム

## 適正かつ公平な課税と徴収の推進

○市税情報システム改修経費 21,674千円  
 コンビニで交付可能な証明書の拡充に向けたシステム改修経費等

初期末納対策事務経費 60,037千円  
 市税の初期末納者に対する電話による納付案内業務の民間企業への委託及び市税のコンビニ収納に係る経費等

市税の電子化事業 29,049千円  
 地方税の申告手続きや納税を電子的に行うeLTAXの運用に係る経費



## 当初予算のポイント(市民局・区役所)

地域主義の理念のもと、自主自立のまちづくりの推進、市民生活の安全安心の推進、開かれた市政運営と行政サービスの質の向上などにより、安全で心豊かに暮らせる地域づくりの実現を目指します。

### 自主自立のまちづくりの推進

各区の復興支援自治推進経費 50,000千円

災害公営住宅入居者への支援や地域の被災者の健康・子育てに関する対応、地域防災力の強化に取り組みます。

各区のまちづくり推進経費 100,000千円

各区のまちづくりビジョンに基づき、地域の特性を活かした事業を実施することで、地域力の維持・向上を目指します。



城南まちづくりセンター複合施設整備事業

818,000千円

熊本地震にて被災した城南まちづくりセンター及び城南老人福祉センターを合築した複合施設を整備します。

町内自治振興の育成・校区自治協議会の支援

290,100千円

町内自治会活動の運営支援、防犯灯の維持管理・LED取替え費用の一部を助成します。校区自治協議会の運営支援を行います。

### 市民生活の安全安心の推進

客引き行為等の対策 21,200千円

客引き行為等の禁止地区において巡回指導を行うことにより、客引き行為等の撲滅を目指します。

消費者センターの運営 23,321千円

消費生活の安定及び向上をめざし、商品・サービス等のトラブルに関する相談及び問い合わせに適切に対応します。



防犯団体への活動支援

30,582千円

校区防犯協会や警察署単位の地区防犯協会等、地域で活動する団体や、その他関連団体の防犯活動を支援し、地域の安全安心を推進します。

## 男女共同参画および人権尊重の社会づくりの推進

### LGBT等の啓発

557千円

LGBTを含む性的マイノリティに対する差別や偏見、無理解を解消するため、市民向けセミナーの実施等積極的に啓発を行います。

### 女性の活躍推進

1,640千円

女性の活躍推進やワーク・ライフ・バランスの充実を啓発するため、セミナー等を開催します。



LGBTフレンドリーであることを示す虹のリボン



熊本市人権啓発マスコット「ラブミン」  
広げよう 愛(ラブ)をみんなに

### 人権教育・啓発の推進

14,633千円

人権の花運動やスポーツ団体と連携した事業等を通じて、市民の人権意識を高めるための教育や啓発活動を行い、あらゆる差別や偏見をなくし、人権尊重の社会づくりの実現に努めます。

## 開かれた市政運営と行政サービスの質の向上

### マイナンバー制度の推進

788,610千円

社会保障・税番号(マイナンバー)制度の浸透、マイナンバーカードの交付、コンビニエンスストアにおける各種証明書の発行、マイナンバーカードを活用したポイント制度を利用するためのID設定の支援を行います。



マイナンバーPRキャラクター「マイナちゃん」

### 市民満足度の高い区役所の推進

87,098千円

届出ナビシステムとRPA(※人間が手作業で行う作業を機械が代行するシステム)の導入開始や各種申請書の記載補助を行う「書き方ガイド」の配置等、待ち時間短縮とサービスの充実を図ります。



中央区区民課：書き案内コーナーの様子

### 分かりやすい住居表示の整備

10,500千円

町の区域と名称を整備し、住居や事業所の所在地(住所)を分かりやすく整理することにより、市民生活の利便増進を図ります。※令和2年度は中央区世安町・十禅寺町地域を実施。

# 当初予算のポイント(健康福祉局)

乳幼児から高齢者まで、市民一人ひとりが住み慣れた地域で、生涯にわたり安心していきいきと暮らしていくことができるまちづくりを目指します。

## 生涯を通じた健康づくりの推進

**健康ポイント事業** 42,000千円  
スマートフォン用のアプリを運用し、市民が自主的に楽しみながら継続的に行う健康づくり活動を支援します。

アプリの  
無料ダウンロードは



※画面はイメージです。

- 仮設住宅退去者の孤立防止や健康支援 6,700千円  
仮設住宅退去者の生活状況や健康状態等の把握のためのアンケート調査を行い、保健師等による支援等につなげます。
- がん検診の推進 433,200千円  
70歳以上の自己負担金の無料化や受診勧奨等に引き続き取り組み、がん検診の受診率向上を図ります。
- 受動喫煙防止対策事業 10,500千円  
受動喫煙の防止のための周知・啓発及び通報対応に取り組みます。
- 循環器疾患悪化防止対策モデル事業 7,500千円  
循環器疾患悪化防止のための運動療法によるモデル事業を実施します。

## 安全・安心のための保健衛生の向上と医療体制の充実

**初期救急医療体制の整備** 207,162千円  
休日、夜間及び年末年始期間における救急患者の診療体制を確保します。

○予防接種等の推進 2,314,400千円  
定期予防接種や抗体検査、ウイルス検査等を行います。



○地域猫適正管理の推進 1,500千円  
町内自治会等が行う地域猫活動に対し、モデル事業として、不妊去勢手術費用の助成と技術的な助言を行います。

○植木火葬場建替事業 12,700千円  
老朽化に伴う植木火葬場の建替に向けて、生活環境の調査等を実施します。



## 高齢者、障がいのある人などが豊かに暮らせる環境づくり

地域包括ケアシステムの深化・推進 828,600千円  
 地域包括支援センターによる各種相談対応を行うとともに、地域における生活支援サービスの創出や自立支援型ケアマネジメントの取組等を推進します。

高齢者や障がい者の移動支援 819,500千円  
 おでかけICカード等の利用により高齢者・障がい者の移動を支援します。

○校区社会福祉協議会への支援 9,750千円  
 住民主体の地域課題解決に向けた「校区社協行動計画」の策定支援等に取り組みます。



障がい者サポーター  
シンボルマーク

発達障がい者への支援の強化 6,500千円

発達障害者地域支援マネージャーが企業等を巡回訪問し、障がい特性に応じた支援方法の助言等を行うことで、地域の支援体制を強化します。

発達障がい児への支援の強化 12,200千円

児童発達支援センターへ機能強化員を配置し、障害児通所事業所を巡回訪問し、支援方法の助言等を行うことで、事業所の支援体制を強化します。



介護予防のシンボルマーク

## 社会保障制度の適正な運営

生活困窮者への相談支援体制の整備 110,300千円  
 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却できるよう、自立就労支援等の体制を構築し、個々の状態に寄り添った、支援を行います。  
 中央区に加え、新たに東区と南区に相談支援窓口を設置します。

生活保護受給者への就労支援等の実施 39,300千円  
 それぞれの実情に応じたきめ細かな就労支援や保証人がいないことで住宅賃貸借契約ができない方への住居確保支援を行います。

国民健康保険会計の健全化 694,911千円  
 医療費適正化に向けた取組や収納率向上対策等を行い、単年度収支の均衡に努めます。



## 安心して子どもを産み育てられる環境づくり

保育サービス及び幼児教育の充実 28,760,784千円  
 教育・保育を受ける子育て世帯への支援及び保育士確保等を行い、子どもたちの教育・保育環境の整備に取り組みます。

○産後の母子に対する支援 5,700千円  
 産後の心身の不調や育児に不安を抱える母子に対し、助産師等による支援を行います。

少子化対策事業の強化 200,370千円  
 少子化対策として、特定不妊治療に加え、一般不妊治療の助成に取り組みます。

要保護児童等への支援の強化 26,400千円  
 「子ども家庭総合支援拠点」を各区保健子ども課に設置し、相談体制を強化することで、地域の全ての子ども・家庭に対し、切れ目のない相談支援を行います。



## 当初予算のポイント(環境局)

市民が将来にわたって良好な環境を享受できるよう、地下水など魅力ある多様な自然環境の保全や、再生可能エネルギーの活用により地球環境問題へ積極的に対応し、ごみの適正処理などを通じて良好な生活環境を維持・形成するとともに、「地域循環共生圏」の創造による持続可能な社会の実現を目指します。

### 良好な地球環境や生活環境の保全

エネルギー政策推進経費 187,374千円

市民の太陽光発電設備の設置、電気自動車等の購入への補助金交付や、民間活力による市施設への蓄電池等の設置により省エネルギーを推進します。



太陽光発電システム

○市庁舎等照明灯LED化整備経費(2,043,000千円)

学校及び消防施設照明灯のLED化に係る灯具等の交換や維持管理を行います。(債務負担行為 令和2~11年度 限度額2,043,000千円)



SDGs未来都市推進経費 5,000千円

SDGs達成に向けた機運醸成のための普及啓発を推進します。



### 恵まれた水資源の保全

東部堆肥センター管理運営経費 141,000千円

硝酸性窒素による地下水汚染を改善するために、発生源のひとつである家畜排せつ物の適正処理及び堆肥化を行うための施設を運用します。

白川中流域かん養推進経費 56,750千円

地下水を育む重要な地域である白川中流域において、転作田を活用し、水田湛水事業を実施します。



転作田での水張り

アジア・太平洋水サミット開催経費

195,000千円

熊本地域の住民・事業者・行政による連携・協働の広域的な地下水保全の取組を世界にアピールするとともに、この取組を未来へ継承するきっかけとするため、第4回アジア・太平洋水サミットを熊本市で開催します。

また、この機会に熊本地震からの復旧・復興を世界に発信します。



4th Asia-Pacific Water Summit  
Kumamoto Japan 2020

## 生物多様性の保全と持続可能な利用

全国都市緑化フェア開催推進経費 75,300千円

全国都市緑化フェアの開催を見据え、市民の緑化意識の高揚を目的とした一人一緑化運動を推進し、会場となる立田山の整備等を行います。

自然環境保全経費 16,700千円

環境保護地区の保全や江津湖地域の生態系保全等に努めるとともに、被害の発生が懸念されるアライグマなどの外来生物対策を行います。



水前寺・江津湖

## 持続可能な資源循環型社会の構築

資源物持ち去り対策経費 34,263千円

資源物等の持ち去り行為を防止するため、紙及び資源物の収集日において、市内一円のごみステーションの監視パトロール等を実施します。



持ち去り禁止看板

○マイクロプラスチック調査等経費 2,000千円

プラスチックごみ問題の解決に向け、江津湖のマイクロプラスチックの発生要因に関する調査や対策の検討、市民への意識啓発を行います。

ごみ減量・リサイクル啓発推進経費 22,100千円

家庭ごみ・資源収集カレンダーの配布や3Rの推進など、ごみ減量リサイクルに関する様々な啓発を実施します。



資源物再資源化推進経費 1,356,000千円

空きびん、空き缶、ペットボトルなどの資源物等を収集して、リサイクルを推進します。

## 良好な水環境に向けた汚水処理施設の整備

小型合併処理浄化槽設置費助成 116,237千円

合併処理浄化槽の設置費や単独処理浄化槽の撤去費を助成します。

被災合併処理浄化槽設置支援経費 9,600千円

合併処理浄化槽の新設・取替を行う被災者を支援します。



浄化槽

## 当初予算のポイント(経済観光局)

地域経済の更なる活性化に向け、重点課題である創業支援、人材確保・育成等の一層の強化を図り、復興需要が落ち着いた先の地域経済を支える新たな需要の創出に向けた取組を推進します。

国内外に向けて、熊本城の特別公開や熊本城ホールの本格稼働などを核とした積極的な観光客・MICE誘致を行うとともに、スポーツコンベンションと合わせた戦略的なPRを行い、交流人口の増加を図ります。

### 創業支援の強化と成長産業の振興

#### ○創業・起業への支援等 51,575千円

民間活力等を積極的に活用し、创业者の増加・経営安定に向けた支援やベンチャー企業の成長・発展に向けた支援を行うとともに、事業承継支援も含めたビジネス支援機能の強化に取り組みます。



創業支援セミナー



介護ロボット研究会  
(くまもと医工連携推進ネットワーク)

#### ○成長産業の振興等 113,748千円

医療・介護・健康サービス産業等の成長産業分野における新製品開発支援の強化や販路拡大等の支援のほか、ビジネスパートナーを発掘する機会の創出等により、経営基盤の強化を図ります。

### 人材の確保と育成の強化

#### ○人材の確保・育成に向けた取組 44,401千円

大学1～3年生向けに企業等が行う地元定着に資する取組への助成や小中高生を対象とした地域企業や地域産業を学ぶキャリア育成支援のほか、介護職員実務者研修の実施や、職業訓練受講料の助成など人材確保・育成に関する取組を支援します。



熊本市職業訓練センターでの実習

#### 移住促進による雇用対策 90,600千円

人材不足解消に向けて、移住者への支援のほか、連携中枢都市圏で移住促進プロモーションを行い、東京圏等からの人材還流を促進させるための取組を充実させます。



熊本市公式移住情報サイト

### 街角景気等の的確な把握とデータ分析の強化

#### 街角景気等の情報収集とデータ分析関連経費 9,800千円

熊本駅周辺の再開発など、更なる人の流れの変化等が見込まれるため、景気の動向を情報収集することで、データに基づく施策の展開に結びつけ、持続的な地域経済の活性化に繋がります。

## 観光客・MICE誘致体制の強化

- 観光マーケティング戦略策定経費 25,000千円  
データに基づく観光施策の基本的な指針としての「熊本市観光マーケティング戦略」を策定します。
- 国際観光重点地域の推進 65,000千円  
本市の代表的な観光地である熊本城、水前寺成趣園及びその周辺エリアにおける外国人観光客の受入環境を整備します。
- MICE誘致活動等の展開 96,100千円  
戦略的なMICE誘致活動や受入体制の整備に取り組むとともに、2019年12月にグランドオープンした熊本城ホールを広く発信します。



水前寺成趣園



熊本城ホールメインホール

## 観光資源の魅力の創造と向上

- 熊本城復旧及び特別公開に向けた取組と情報発信 3,659,745千円  
2020年4月29日の特別公開第2弾・2021年春の特別公開第3弾に向けた取組やプロモーション活動及び天守閣・長塀などの建造物や石垣の復旧を行います。
- 動植物園再編整備経費 418,740千円  
正面ゲートのリニューアルやトイレの洋式化など、来園者に優しく魅力ある空間を創出します。



熊本城の天守閣復旧工事



熊本市動植物園



正面ゲートの改修



熊本城特別公開第2弾で公開する特別見学通路

## スポーツの振興と活用



ドイツ水泳ナショナルチーム合宿

- スポーツ施設の整備・機能充実 267,437千円  
安全で快適に利用できるスポーツ活動の拠点施設として、多様化する市民ニーズへの対応や利便性の向上を図ります。
- スポーツコンベンション事業 10,200千円  
ドイツ水泳ナショナルチームの東京オリンピック直前合宿等による市民スポーツの推進と交流の促進・にぎわいの創出に取り組みます。

- 市民スポーツの振興と機会の充実 24,640千円  
熊本ヴォルターズやロアッソ熊本との連携や、スポーツイベント等の実施により、市民スポーツの振興を図ります。

## 文化の振興と文化財の適正な保存・整備・活用

- くまもと文化創生事業 6,000千円  
「郷土文化財制度」の創設・運用及び歴史的なストーリー構築を行い、地域に残る多くの文化財について、地元住民や観光客への認知度向上や理解促進を図ります。
- 復興映画祭・音楽祭開催経費 15,000千円  
くまもと復興映画祭・くまもと復興国際音楽祭の開催を支援し、市民に元気・活力を与え、中心市街地のにぎわい創出や交流人口の増加に繋がるとともに、熊本の文化・ブランド力を向上を図ります。
- 文化財等の復旧と文化資源の魅力向上 202,388千円  
被災した市内指定・登録文化財等の復旧に取り組むとともに、地域の文化資源や文化活動をいかした取組を推進し、本市の文化芸術を戦略的にPRします。



叢桂园

## 当初予算のポイント(農水局)

熊本市第7次総合計画の見直しを踏まえて、本市の豊かな自然環境や農水産業の高い潜在力を引き出し、競争力が強く持続可能な経営基盤を確立するとともに、農水産物の品質向上とブランド化を進め、国内外へ新たな販路を積極的に開拓しつつ、経営の安定化に向けた支援に取り組みます。

### 競争力の高い農水産業の振興

園芸農業などの地域の特性をいかした農業の推進 1,093,888千円

農水産業の潜在力を引き出し、競争力の高い農水産業を振興するため、園芸農業などの地域の特色をいかした農水産業を推進することに加え、ICTやAI技術等を活用したスマート農業を推進しながら日本一の園芸産地を目指します。



稼げる畜産・水産業の推進 21,231千円

収益性が高い畜産業及び効率的な養殖漁業・資源管理を推進し、競争力の強化を目指します。

### 持続可能な農水産業のための経営基盤の確立

経営体の強化 202,272千円

担い手を育成・確保するとともに、農地の集積等による経営の安定化を通じて持続可能な農業の実現を目指します。

生産基盤の整備・保全 2,847,259千円

農地・土地改良関連施設及び漁場・漁港施設の整備・保全を推進し、国土強靱化の視点も踏まえた持続可能な農水産業のための経営基盤の確立を図ります。



### 農と食の魅力創造

42,672千円

農水産業の新たな価値を生み出す農と食の魅力創造に向けて、民間企業との連携強化やトッププロモーションの実施など、生産された良質な農水産物や加工品の効果的なプロモーションによりブランド化・高付加価値化、販路開拓・拡大を推進します。



### 野生動物に起因する被害の防止・軽減

11,700千円

生活圏への野生動物の侵入を防止し、出没時の緊急対応体制の整備や地域住民の意識啓発等を推進するとともに、糞害や騒音の生活被害対策に取り組みます。



### 健全な森づくりの推進

62,100千円

「森林経営計画」などにより小規模森林の集約化（施業効率化）を図り、持続的な森林管理を推進するとともに、市の所有・管理する森林の整備や保全に取り組みます。



## 当初予算のポイント(都市建設局)

熊本地震からの復旧・復興に向け、生活再建や災害に強い都市基盤づくりに最優先で取り組みます。あわせて、人口減少、少子・高齢化を見据えた多核連携都市の実現や、海外の先進事例調査による成果等を踏まえた魅力と活力のある中心市街地の創造、さらには、国土強靱化の取組や空家等への対策など、安心・安全で良質な居住環境の形成に努めます。

### 熊本地震からの復旧・復興の推進

被災者が一日も早く安心して自立的な生活を送ることができるよう、生活再建や災害に強い都市基盤づくりに最優先で取り組むとともに、城下町の町並み再生を図ります。

宅地耐震化の推進	3,141,000千円
液状化防止対策工事や宅地の擁壁復旧工事を行います。	
被災宅地の復旧助成	1,077,000千円
宅地内の擁壁や陥没した地盤の復旧等に対して助成を行います。	
被災マンションへの支援	355,000千円
被災したマンションの建替え等に対して助成を行います。	
町並み復旧に対する支援	68,000千円
被災した町屋の復旧保存に対して助成を行います。	



### 多核連携都市の実現

市民の暮らしやすさを維持するため、都市機能誘導区域における都市機能及び居住誘導区域における人口密度の維持・確保や、防災力の向上を推進するとともに、都市交通の最適化に向け、公共交通と自動車交通のベストミックスの構築を進め、多核連携都市の実現を目指します。

バス交通の運行効率化支援	15,000千円
バス事業者が行う共同経営の実施に向けた取組への支援等を行います。	
○新モビリティサービスの検討	7,000千円
AIデマンドタクシーの社会実験を行います。	
○地域拠点の拠点性の維持・拡充	16,000千円
各地域拠点における課題整理と施策検討等を行います。	



熊本西環状道路(池上工区)イメージ図



熊本西環状道路の整備	4,762,700千円
県道砂原四方寄線及び池上インター線の整備を行います。	
国直轄道路の整備推進	1,495,000千円
国道3号植木バイパス・熊本北バイパスの整備や国道57号等の交通安全施設整備の費用を負担し、渋滞の緩和や交通安全の向上を行います。	
道路の維持補修等への対応	4,397,300千円
道路の補修や除草、パトロール等の維持管理を行います。	

## 魅力と活力のある中心市街地の創造

花畑地区のオープンスペースや熊本駅白川口駅前広場の整備を着実に進めるとともに、桜町地区再開発事業を契機としたまちづくりの機運を的確にとらえ、海外の先進事例調査による成果等を踏まえつつ、魅力と活力のある中心市街地の創造に取り組みます。

- 老朽建築物の建替促進 7,000千円  
中心市街地における老朽建築物の建替促進と低未利用地の有効活用に向けた財政支援を行います。
- ウォークブル都市の推進 25,000千円  
まちなかにおける歩行環境の改善に向けた検討を行います。
- 駐車場の適正配置に向けた検討 9,000千円  
駐車場の適正配置に向けた検討を行います。
- 熊本駅白川口駅前広場の整備 1,963,000千円  
熊本駅白川口駅前広場の令和2年度（2020年度）中の完成に向け、駅前広場上屋の設置工事等を行います。



## 安全・安心で良質な居住環境の形成

防災・減災、国土強靱化の取組を加速化するとともに、空家対策の推進や全国都市緑化フェアの開催を見据えた市民の憩いの場となる公園・緑地の充実、さらには、計画的な河川整備や浸水対策を推進します。



国土強靱化のための緊急対策 2,004,600千円

国土強靱化の取組を加速化するため、「重要インフラ緊急点検」を踏まえた、道路や河川等の整備を行います。

○中古住宅の流通促進 10,000千円

県外からの移住者に対し、中古住宅の購入費用の一部を助成します。

空家等への対策 25,600千円

危険家屋の除却費助成や空家の所有者の調査等を行います。

全国都市緑化フェアの開催準備 1,324,000千円

全国都市緑化くまもとフェアの開催に向けた準備を行います。

公園の維持補修等への対応 209,700千円

公園の除草や樹木の剪定・伐採、危険防止のためのフェンスや舗装の新設等を行います。

市営住宅の長寿命化 2,429,800千円

安全で快適な居住環境を維持するため、外壁改修等の修繕を行います。

広域河川の改修 375,300千円

水害防止と環境保全を目的とした広域河川の河道等の改修を行います。



## 当初予算のポイント(消防局)

あらゆる災害から生命財産を保護することを目標とし、火災予防対策の推進や消防体制の充実強化、地域の災害対応力の強化を図ります。

### 市民への広報・啓発

#### 新体験型防災学習の推進

16,000千円

熊本地震を風化させないため、新たにVR機材を導入し、防災学習の充実を図り、市民の防災力向上及び防災リーダーの育成を目指します。



VR機材を体験する様子

### 消防機能の充実

#### 消防本部施設の機能強化

155,900千円

新消防指令管制システムの円滑な運用を行うとともに、増築庁舎2階に整備した多目的スペースは、災害対策本部の代替施設等として活用を図ります。



増築した消防局庁舎



車両イメージ



#### 消防車両の整備

300,600千円

ポンプ車、救急車など9台の消防車両を更新し、消防力を強化します。

#### 被災した消防施設等の復旧

117,700千円

熊本地震において被災した消防施設等の復旧を目指します。

#### 防災消防ヘリコプターによる支援

13,965千円

防災消防ヘリコプターの機動力を活用し、消防力の向上を目指します。



防災消防ヘリコプター「ひばり」

## 救急救助体制の充実

### ○救命率向上に対する救急業務の強化

40,000千円

自動心臓マッサージ器を全ての救急車へ配備し、安全で質の高い救急医療を実施します。



自動心臓マッサージ器イメージ



救助訓練の様子

### 職員の各種研修

19,500千円

救急救命士の資格取得をはじめ、消防・救急活動に必要な免許・資格等を取得します。

## 消防団の体制強化

### 消防団の円滑な運営と機能別団員制度の充実強化

29,100千円

大規模災害時における地域に密着した消防団の円滑な運営及び災害対応力と併せ、市民の避難を支援する大学生等で構成された機能別団員制度の充実強化を図ります。



熊本地震の際、支援物資の仕分けを行う機能別消防団員



消防団の活躍

### 地域防災活動拠点施設の充実強化

41,000千円

防災資機材の備蓄場所や地元消防団の活動拠点である消防団機械倉庫の整備を行います。

### 災害対応力の充実強化

51,300千円

消防団の車両や資機材等を災害発生時の際、有効に機能させるため計画的に整備を行います。

## 当初予算のポイント(教育委員会事務局)

人権尊重の理念のもと、学校・家庭・地域社会における様々な教育活動を通して、社会全体で子どもたちの「社会を生き抜く力」を育成するとともに、多様な教育機能の整備・充実を図ります。

### 豊かな心を育む教育の推進

道徳教育総合支援事業 2,600千円  
道徳教育推進協議会の開催やモデル校の設置等を行います。

水俣に学ぶ肥後っ子教室経費 18,000千円  
小学校5年生を対象として、水俣市で環境学習を実施します。



### 確かな学力を育む教育の推進



教育の情報化推進経費 966,600千円  
小中学校及び市立高校等において、ICT環境の整備やICTを活用した教育の推進を図ります。

外国語教育推進経費 309,000千円  
外国語指導助手(ALT)を雇用するとともに、英検I・BAの受検を支援します。

高校改革関連経費 11,400千円  
市立高校及び総合ビジネス専門学校の改革に向けて基本計画を策定するほか、市立高校にWEB出願システムを導入します。

### 健やかな体を育む教育の推進

いのちを守る教育推進経費 2,500千円  
中学校及び市立高校で命の尊さを学ぶ教育を行います。

〇学校プール再編検討経費 500千円  
プールの効率的な運用に向けた検討のため、先進地視察を行います。



### 教員が子どもと向き合う時間の拡充



学校給食費等管理経費 3,325,600千円  
給食費の公会計化に伴い、給食用食材を調達するとともに、学校給食費・徴収金に関するシステムを運用します。

部活動指導員配置経費 4,900千円  
専門的な知識・技能を有する地域人材を、部活動指導員として学校に配置します。

## 教育相談体制の充実

- いじめ・不登校対策経費 22,800千円  
SNSを活用した悩み相談等事業を行うとともに、心のサポート相談員を配置するなど、いじめや不登校対策に取り組みます。
- スクールソーシャルワーカー配置事業 48,700千円  
スクールソーシャルワーカーを雇用し、児童生徒に関わる課題や家庭環境等の改善を図ります。
- スクールカウンセラー配置事業 48,600千円  
スクールカウンセラーを雇用し、震災に伴う児童生徒の心のケア等、専門的なカウンセリングを行います。



## 特別支援教育の推進



- 特別支援学級教室改修経費 40,400千円  
特別支援学級の設置にあたり、教室の改修を行います。
- スクールバス運行経費（あおば支援学校分） 24,200千円  
あおば支援学校の開校に伴い、児童生徒の通学に必要なスクールバスを運行します。

## 最適な学習環境の整備

- 学校施設長寿命化関連経費 1,025,500千円  
学校施設長寿命化計画に基づき施設や設備を改修し、計画的な維持・管理を行います。

## 図書館・博物館の機能充実



- 図書館管理運営経費 246,200千円  
図書管理システムの運用や図書資料の購入、図書館司書の雇用等を行います。
- 特別展等開催経費 30,700千円  
熊本博物館で、様々な特別展や企画展等を開催します。

## 青少年の健全育成

- 児童育成クラブ管理運営経費 959,700千円  
児童が放課後等を安全安心に過ごせるよう、児童育成クラブの運営や民間児童育成クラブへの助成を行います。
- 学校外教育推進経費 800千円  
学校外教育の多様な担い手と行政、市民との連携・協力に向けたフォーラムを開催します。
- 金峰山少年自然の家関連経費 16,900千円  
金峰山少年自然の家の再建に向けた基本計画の策定や既存施設の解体設計等を行います。





くまもと

# 市政概要

2020

---

令和2年10月発行

編集 熊本市議会事務局調査課

---

発行所 熊本市議会事務局



**c**